# Stealthwatch v7.1.3 および v7.2.1 の CIMC ファームウェアバージョン 4.1(2f) M4 共通更新プロセス

このドキュメントでは、Stealthwatch バージョン 7.1.3 および 7.2.1 対応のすべてのアプライアンスの UCS C シリーズ M4 ハードウェアの CIMC ファームウェアをバージョン 4.1(2f) に更新する手順について説明します。

ISO および SWU ファイルは、Cisco Software Central からダウンロードできます。必要なファイルをダウンロードする具体的な手順については、「1. ISO および SWU ファイルのダウンロード」を参照してください。

現在のファームウェアバージョンに応じて、次を実行します。

- 2.x、必要な ISO ファイルをインストールする前に、SWU ファイルをダウンロードしてインストールしてください。
- 3.x 以降、ISO ファイルは必要ないため、必要な ISO ファイルのみをダウンロードします。
- **必要な ISO ファイル:** Flow Collector 5020 および 5200 データベースアプライアンスには、すべての他のアプライアンスとは異なる ISO ファイルが必要です。

この更新プロセスは、次の表に示す Stealthwatch アプライアンス用 UCS C シリーズ M4 ハードウェアに適用されます。

M4 ハードウェア	
Stealthwatch Management Console 2200	Flow Sensor 1200
Flow Collector 4200	Flow Sensor 2200
Flow Collector 5020 エンジン	Flow Sensor 3200
Flow Collector 5020 データベース*	Flow Sensor 4200
Flow Collector 5200 エンジン	UDP Director 2200
Flow Collector 5200 データベース*	

\*ucs-c240m4-huu-4.1.2f-sna.iso ファイルが必要です

A

すべての物理アプライアンスを必ず更新してください。

# はじめる前に

更新プロセスを完了するために必要な時間とリソースを計画してください。具体的には、次の操作を実行できることを確認します。

- CIMC Web インターフェイスへのログイン
- CIMC でのリモート ISO のマウント
- 仮想コンソールへのアクセスと使用
- CIMC を使用したアプライアンスのシャットダウン、起動、再起動
- ハードウェアと RAID のステータスの確認

**ダウンタイム**: 更新プロセスが完了するまでに 90 分以上かかることがあります。

#### 1. ISO および SWU ファイルのダウンロード

更新プロセスを完了するには、該当するアプライアンスモデルの ISO ファイルが必要です。

ファームウェアバージョンが 2.x の場合は、必ず、SWU ファイルをダウンロードしてくだ さい。ファームウェアバージョンが 3.x 以降の場合、SWU ファイルをダウンロードする必 要はありません。

次の手順に従って、必要な ISO ファイルと SWU ファイルをダウンロードします (現在のファームウェアバージョンが 2.x の場合)。

- 1. シスコソフトウェア セントラル(https://software.cisco.com)に移動します。
- 2. [ダウンロードとアップグレード(Download and Upgrade)] セクションで、[ダウンロードにアクセス(Access downloads)] を選択します。
- 3. [製品の選択(Select a Product)] フィールドで「Cisco Secure Network Analytics」と入力します。Enter キーを押します。
- 4. ドロップダウンリストからアプライアンスモデルを選択し、Enter キーを押します。
- 5. [ソフトウェアタイプの選択(Select a Software Type)] の下で、[Cisco Secure Network Analytics パッチ(Cisco Secure Network Analytics Patches)] を選択し、ファイルを検索するすべてのリリースエリアで、[ファームウェア(Firmware)] > [ファームウェア(Firmware)] を選択します。
- 6. CIMC ファームウェア バージョンが現在 2.x の場合は、SWU ファイル (patch-common-SW7VM4-FIRMWARE-01.swu) をダウンロードして保存します。
- 7. アプライアンスモデルに基づいて、ISOファイルを検索、ダウンロード、および保存します。
  - ucs-c220m4-huu-4.1.2f-sna.iso Flow Collector 5020 および 5200 データベースアプライアンスを除くすべてのアプライアンス用の ISO ファイル
  - ucs-c240m4-huu-4.1.2f-sna.iso -Flow Collector 5020 および 5200 データベースアプライアンス用の ISO ファイル

#### 2. SWU ファイルのインストール(必要な場合)

ファームウェアバージョンが 3.x 以降の場合、SWU をインストールする必要はありません。この手順をスキップして、「3. 必要な ISO ファイルを使用した CIMC ファームウェアバージョンの更新」に進みます。

SWUファイルをインストールするには、次の手順を実行します。

- 1. SMC にログインします。
- 2. [グローバル設定(Global Settings)] アイコンをクリックし、[中央管理(Central Management)] をクリックします。
- 3. [アップデートマネージャ(Update Manager)] をクリックします。
- 4. [アップデートマネージャ(Update Manager)] ページで [アップロード(Upload)] をクリックし、保存したパッチ更新ファイル (update-common-SW7VM4-FIRMWARE-02.swu)を開きます。
- 5. アプライアンスの [アクション(Actions)] メニュー、[更新をインストール (Install Update)] の順にクリックします。
- インストールプロセスには最長で90分かかる場合があります。アプライアンスが自動的に再起動します。

#### 3. 必要な ISO ファイルを使用した CIMC ファームウェアバージョンの更新

ファームウェアバージョンが 3.x 以降であることを確認します。ファームウェアバージョンが v2.x の場合は、ISO ファイルをインストールする前に update-common-SW7VM4-FIRMWARE-02.swu をインストールします。

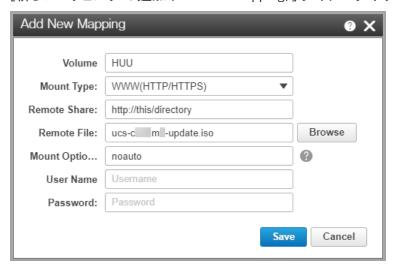
UCS M4 ハードウェアの CIMC ファームウェアを更新するには、次の手順を実行します。

- 1. CIMC にログインします。
- 2. [ナビゲーションの切り替え(Toggle Navigation)] アイコンをクリックして、サイドメニューを表示します。

## Cisco Integrated Management Controller

- 3. サイドメニューから[コンピューティング(Compute)]タブを選択します。
- 4. [リモート管理(Remote Management)] タブ、[仮想メディア(Virtual Media)] タブの順に選択します。
  - すでにマッピングされている別のファイルがある場合は、「マップ解除(Unmap)] と [削除(Delete)] をクリックしてそのファイルを削除し、新しい ISO ファイルをロードできるようにします。

5. [新しいマッピングの追加(Add New Mapping)] メニューをクリックします。
[新しいマッピングの追加(Add New Mapping)] ダイアログボックスが表示されます。



- 6. 次のフィールドに入力します。
  - [ボリューム(Volume)] フィールドに HUU と入力します。
  - [マウントタイプ (Mount Type)] フィールドで [WWW(HTTP/HTTPS)] を選択します。
    - 別のマウントタイプを選択する場合は、対応する通信ポートが有効になっていることを確認してください。
  - [リモート共有(Remote Share)] フィールドに ISO ファイルのファイル共有パスを入力します。
    - 例: http://this/directory
  - リモートファイルを選択します。
  - [マウントオプション (Mount Options)] フィールドで [noauto] を選択します。
  - 要求された場合は、[ユーザー名(User Name)] と[パスワード(Password)] を入力します。
- 7. [保存(Save)] をクリックします。
- 8. [現在のマッピング(Current Mappings)] セクションを探し、[ステータス(Status)] 列に [OK] と表示されていることを確認します。
- 9. [変更の保存(Save Changes)] をクリックします。
- 10. ツールバーから、[KVM の起動(Launch KVM)] を選択し、[HTML ベース KVM(HTML based KVM)] を選択します。
  - 「仮想コンソール(Virtual Console)] ダイアログボックスが表示されます。
- 11. [マクロ(Macros)] > [静的マクロ(Static Macros)] を選択し、Ctrl-Alt-Del を押します。 リブートプロセスが開始されます。

- 12. KVM 仮想コンソール画面に、シスコのロゴと起動オプションが表示されたら、キーボードで F6 キーを押します。
- 13. [起動デバイスを選択してください(Please Select Boot Device)] ダイアログボックスが表示されたら、[Cisco CIMC-Mapped vDVD1.22] を選択します。

[シスコソフトウェアライセンス契約書(Cisco Software License Agreement)] ダイアログボックスが表示されます。

14. [同意します(I Agree)] をクリックします。

[シスコ ソフトウェア ライセンス契約書(Cisco Software License Agreement)] ダイアログボックスが閉じ、[Cisco Host Upgrade Utility] ウィンドウが表示されます。

- 15. [HDD ファームウェアの更新 (Update HDD Firmware)] を選択します。
  [HDD ファームウェアの更新 (Update HDD Firmware)] ダイアログボックスが表示されます。
- 16. [すべて更新(Update All)]を選択し、[閉じる(Close)]をクリックします。
  [HDD ファームウェアの更新(Update HDD Firmware)] ダイアログボックスが閉じます。
- 17. [Cisco Host Upgrade Utility] ウィンドウで [すべて更新(Update All)] を選択し、画面の指示に従って更新を続行します。

[ステータス(Status)] は [完了(Completed)] になるまで [進行中(In Progress)] と表示されます。

- 18. このプロセスには最大 90 分以上かかることがあります。次のいずれかの通知が表示されます。
  - [Success(成功)] ファームウェアの更新が正常にインストールされました
  - [Skipped(スキップ済み)] ファームウェアを更新する必要はありません
- 19. プロンプトが表示されたら、[アクティブ化(Activate)]を選択します。
- 20. [Cisco Host Upgrade Utility] ウィンドウで [終了(Exit)] をクリックします。 CIMC が更新され、再起動します。
  - 更新プロセスは 90 分以上かかることがあります。

### サポートへの問い合わせ

テクニカルサポートが必要な場合は、次のいずれかを実行してください。

- 最寄りのシスコパートナーにご連絡ください。
- シスコサポートの連絡先
  - 。 Web でケースを開く場合: http://www.cisco.com/c/en/us/support/index.html
  - 電子メールでケースを開く場合:tac@cisco.com
  - 電話でサポートを受ける場合:800-553-2447(米国)
  - ワールドワイドサポート番号:www.cisco.com/en/US/partner/support/tsd\_cisco\_worldwide\_contacts.html

# 著作権情報

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、

URL: <a href="https://www.cisco.com/go/trademarks">https://www.cisco.com/go/trademarks</a> をご覧ください。記載されている第三者機関の商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1721R)

